

やまぼうし通信

NO. 126 2022年4月26日

エンプロジェクト 特集号

せだいこうたい じつけん

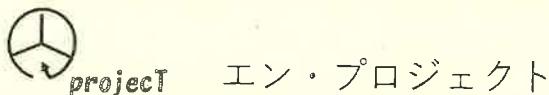
～やまぼうしのスムーズな世代交代を実現するために～

2021年度の定期総会で、事業構想検討会の論議を踏まえてあらたに「エンプロジェクト」を立ち上げることが承認されました。この1年、コロナ禍が繰り返される中で、現場からの発意で、様々な取り組みが積み重ねられてきました。まだまだ、法人の事業体制の改革と次世代リーダーの育成は、緒についたばかりです。しかし、確かな改革の道が切り拓かれていることは、大きいなる希望です。すでに4号まで発行されている『やまもりっ』は、その成果の一つです。

願わくば、より多くの現場の声の反映と障害当事者や市民サポーターの参画の機会もふえていくことを期待します。「支援する～される関係」からの脱却が、おちかわ屋創設時からの創業の精神です。一方、法人を取り巻く社会的・経済的・政治的変動は予測を超える勢いで進行しています。大規模災害や地球環境悪化と戦争の危機など、市民生活を脅かす「危機」は、すぐそこにはあります。法人内の足場を固めつつ、そうした「危機」にどう対処するのかの「サバイバル（生き残り）戦略」も視野に入れた対応がすすむことを願っています。関係者のご尽力に心より感謝申し上げます。

理事長 伊藤 勲

この間の、「エンプロジェクト」の検討資料を紹介します



～法人におけるスムーズな世代交代を実現するために（組織の改革と具体的な取り組み）～

これまでの経緯

○法人におけるスムーズな世代交代を実現するための具体的な取り組みを考える会（エン・プロジェクト）が招集される。
⇒ 鴨田裕之（くらしごと）、小林美恵（グループホーム）、伏見久美子（本部）、和光花子（本部）

○1月から定期的（毎週金曜日の夜）な話し合いを継続。

- ・世代交代について何をどう進めていけばいいのか、
- ・どのような組織にすれば、法人またはそれぞれの事業継続が可能となるか、
- ・組織内に次世代を担うことができる適切な人材はいるのか。いるとすればどのような人材がどの程度いるのか、

○現状の把握から始めて何から取り組むべきかを検討。

- ・事業所を超えた交流が乏しいため所属する事業所以外の状況が見えない。 ⇒ 横のつながりを持たせる取り組み
- ・採用～研修～教育に課題があると思われる。（法人としての共通認識もできていない可能性がある） ⇒ 研修制度導入
- ・管理職に相応しい人材が乏しい。 ⇒ 管理職の育成が必要（研修制度導入）
- ・有資格者が少ない。 ⇒ 一定程度の知識や支援力の確保が必要（採用の要件にもつながるが採用後の教育は必須）
- ・事業所によってさまざまな点において方針が異なっている可能性がある。 ⇒ 共通部分と独自の部分の区別

○職員それぞれが法人の方向性を理解し、持続可能な法人運営を目指す。

- ・組織図を完成させるのは少し先になりそう。 ⇒ 案として出しているのは、理事会と事業所の間に『職員で構成する部門』を創設
- ・事業所ごとに抱えている課題が異なる。 ⇒ 優先順位。どこからどのように手を付けていくべきかを整理する。

2022.3.4 資料①

エン・プロジェクト

- 1、これまでの話合いで話題に上がったことなど（資料①）
- 2、エン・プロジェクトについて～1年を振り返って 課題と今後の取り組み～（資料②）
- 3、検討事項（開催頻度と時間設定、年間計画）

1、これまでの話合いで話題に上がったことなど

把握している話合い開催日

日付	内容	参加者
2021.1.15	世代交代の話	理事長・副理事長・柳原・泉・和光・伏見・小林・鴨田
2021.1.29	世代交代・組織図の話	理事長・副理事長・柳原・泉・和光・伏見・小林・鴨田
2021.2.5	運営協議会・事務局など、理事会に提案する事項を検討する組織	理事長・副理事長・柳原・泉・和光・伏見・小林・鴨田
2021.2.12	経過や問題点の共有 → この集まりのミッション	柳原・和光・伏見・小林・鴨田
2021.2.19	体制作り → 管理職育成 → 職員教育	和光・伏見・小林・鴨田
2021.2.26	研修システム やまぼうし通信	和光・伏見・小林・鴨田
2021.3.5	①世代交代を見据えた管理職の育成を目指す②現場スタッフの育成（退職者が出てない組織づくりを目指す）③事業所を超えた法人の関わりを作り出し顔の見える関係に	和光・伏見・小林・鴨田
2021.4.2		
2021.5.14	○2つの活動の進捗確認（研修と通信）○今後取り組むべき内容について○ZOOM 試行	和光・伏見・小林・鴨田
2021.6.4	○エンプロの説明文書○研修委員会○編集委員会	和光・伏見・小林・鴨田
2021.7.2	○新規プロジェクト立ち上げについて○NPOについて	和光・伏見・小林・鴨田
2021.7.16	○やまもり、SKIP○イベント企画○NPOについて	和光・伏見・鴨田
2021.9.3	○進捗 ○イベント・法人共通の商品	和光・伏見・小林・阪野・鴨田
2021.10.1	○人事の話 人を集めには ○おからコンペ	和光・伏見・小林・阪野・鴨田
2021.11.5	○年間計画 ○人事の話 ○おからコンペ	和光・伏見・小林・阪野・鴨田
2021.12.3	○やまもり担当者から○れんげより○おからコンペ	小林・和光・伏見・木下・深坂・鴨田
2022.1.14	○コロナ禍の経営○責任者会議とエンプロ	副理事、小林、和光、伏見、鴨田
2022.2.4	○理事長から組織図という話あり	副理事、和光、伏見、阪野、鴨田

ヘルパーの皆さんへ

2022年4月 ヘルパーステーションみづぐるま

感染症の拡大が続く中、気を付けながらのヘルパー業務、本当にありがとうございます。
社会の状況を見ながらですが、ゴールデンウイークも間近に、外出が好きな方にとっては楽しい日々が続きますね。（利用者さんも、ヘルパーさんも）

人出や交通量も増えてくる季節となりますが、
楽しく、安全な外出のサポートを引き続きよろしくお願ひします。



今月のコラム [ニヤリホットって何？]

「ヒヤリハット」は耳にしたことがあっても、「ニヤリホット」はあまり聞いたことがない方も多いかもしれません。

「ニヤリホット」もその名の通り、利用者さんとの関わりの中で、「ニヤリ」と微笑ましくなったり、「ホット」するような気持ちのよい体験をすることです。このような「ニヤリホット」に気付いて、共有して、利用者さんの理解を全体で深めていくことがとても大切です。

例えば、①Aさんが支援中にとても満足そうに魚を食べているのにヘルパーが気づいて、提供記録票に記入する→②違うヘルパーが記録票を見て、寿司の外食を提案する→③Aさん大満足！といったようなことです。

上に書いた例のような事例は、今までも自然に心がけて下さったヘルパーさんも多いと思います。このような良い循環が生まれる仕組みを作れないか、とみづぐるまでは知恵を絞っている最中です。皆さんのアイディアも大募集しています。

おしげせ



・ガイドヘルパー強力募集中！
土日祝の日中、比較的日程の融通利きます！（月1～）
男性ヘルパー大歓迎、女性ヘルパーもOK。
興味ある方はみづぐるままで電話またはメールにてご一報ください。
お問合せだけでもOK、お気軽にどうぞ！

いっしょにつくろう！Do It Together！(DIT)

まつまる内ミレットロード総菜工房/障害者が働く場づくり
食の循環：暮らしと生きがいを共に創ろう

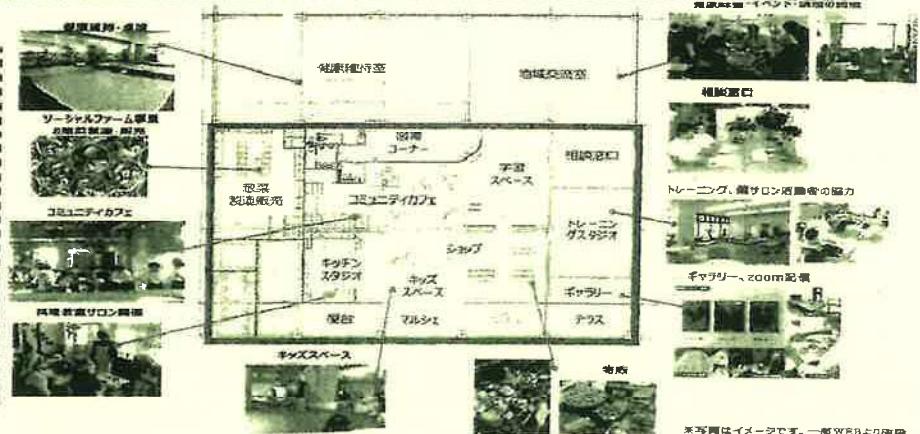


ミレットロードとは

- ミレットロードはソーシャルファーム（社会的企業）です。障害者をはじめ就労が困難な人と一般の人が共に働く場をつくります（ユニバーサル就労システム）。
- ミレットロードは山梨と三多摩を結ぶ食の循環をつくります。まつまるをハブに「小さなアンテナショップネットワーク」を三多摩に張り巡らし生産者・加工者・消費者をつなぎます。

コミュニティプレイス「まつまる」

入居開始から半世紀近くが経過した多摩ニュータウンの松が谷地区（八王子市）で、閉店から10年近く経過した空き店舗の再生事業が進められている。住民の新しい交流拠点にするため、入居するテナントの選定や内装工事などを地域住民が主体的に行う。「まつまる」の7月開業に向け幅広い世代の住民が一緒に汗を流している。



※写真はイメージです。一部WEBより抜粋

4/29～5/8 連休 DIT にエントリーお願いします

以下9～18時の間で来られる日時をお知らせください（写真を撮るかスキャンしてメールください）

作業内容	希望する日時に○	
①天井 下から長い棒状のローラーでペンキ塗り	4/29 am	5/4 am
②壁 かなり広範囲の壁面の塗装作業。 壁材は珪藻土を使用します。	pm	pm
③床 防塵加工を施す。 1つ1つの部屋ごとに作業を進めます。 施工後に乾かす時間が必要です。	4/30 am	5/5 am
④棚	pm	pm
希望者名	連絡先（携帯、メール）	
●申込・問合せ先 ミレットロード事務局(清水)	(一社)ソーシャルファーム ミレットロード	

《事業資金カンパ・会費納入へのご協力に感謝申し上げます。引き続きご協力お願いします》

寄付者名簿 2022年1月1日～3月31日

会費：田中拓哉・伏見久美子・中田あけみ・佐野真弓・佐藤佑太・石坂真也・佐藤美千代・柳川誠・岸雅孝・柳原勝広・大友一代・重田恵美子・野元久子・石井恵美子・大滝裕子・佐々木誠・山口友美・鈴木寿美枝・貝森有美子・田中由美子・日向野つる代・吉沢美春・山方正明・内藤萌花・森下綾子・飯田真二・尾形雄作・石井ひとみ・関川奈王・益子隼弥・井上和彦・横田朋弘・高橋和恵・遠藤ゆりえ・山田大樹・福本里志・伊藤明海・松川明彦・根木山和子・宇佐川容子・佐々木まり恵・伊勢寿子・花島明美・戸川利江・相川愛子・鴨田裕之・田野由香・和光花子・

寄付：佐藤佑太・佐々木誠・飯田真二・東深澤良昭・内田幸子・佐々木まり恵・和光花子・日野市労働者福祉協議会

振込先 ゆうちょ銀行 9900 店番019 当座 0123984

特定非営利活動法人 やまぼうし

【郵便局 記号00100-7 番号 123984

発行元 認定NPO法人やまぼうし

〒191-0062 東京都日野市多摩平2-12-2

Tel 042-581-7946

Fax 042-514-9507

E-Mail info@yamabousi.org

URL <http://yamabousi.org/>